

とよた市民の会

Toyota civic organization

会報
No.11
2019.10.15
(令和元年)

発行/豊田市議会とよた市民の会 豊田市西町3-60 TEL/34-6665 内線(38068) FAX/34-6566



こんにちは。とよた市民の会です！

「とよた市民の会」は、政党や既成組織の支援を受けずに当選した無所属1人会派の岡田耕一が代表として活動しております。今期も皆様に市政・市議会の情報発信や問題提起をするため、政務活動費を活用させて頂き、広報誌を年に1回発行する予定です。

市政・市議会とともに「とよた市民の会」に対するご意見、ご要望、ご質問等をお気軽にお寄せください。よろしくお願ひ申し上げます。

豊田市議会「とよた市民の会」代表 岡田 耕一

広報とよた・市議会だよりでは伝えきれない平成30年度決算

令和元年9月定例会
決算審査からわかったこと

皆さん！おいでんバスに乗ってます？

1便あたり乗客：0.6人の石野地域バス。28.4人の保見・豊田線利用者1人あたり市負担額：1.2万円の石野地域バス。22円の豊田・渋谷線

運行経費 15億3,823万円 市負担額 8億9,688万円
運賃収入等 6億4,135万円 市民1人あたり市負担額 2,109円

路線名	乗客数・人/1便		市負担額・円/利用者1人	
	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度
藤岡・豊田線(加納経由)	12.1	12.6	362	319
小原・豊田線	23.6	23.6	164	159
藤岡・豊田線(西中山経由)	21.3	20.8	74	89
旭・豊田線	10.8	10.8	471	540
豊田・渋谷線	15.2	16.4	24	22
旭・足助線	1.7	1.9	2,695	2,642
稲武・足助線	3.7	3.6	2,459	2,519
さなげ・足助線	13.9	13.6	314	486
下山・豊田線	15.8	19.4	213	223
保見・豊田線	27.4	28.4	60	53
中心市街地玄関口バス	4.0	4.5	258	233
土橋・豊田東環状線	20.3	20.9	173	161
高岡地域バス(ふれあいバス)	8.9	8.7	358	460
松平地域バス(松平ともえ号)	—	—	760	723
水源東バス	2.9	3.1	3,190	3,005
保見地域バス	1.9	1.8	2,663	2,734
鞍ヶ池バス	—	—	9,812	—
石野地域バス(つくばねコース)	—	—	8,441	12,231
石野地域バス(ささゆりコース)	1.0	0.6	4,474	5,626
石野地域バス(石野交流館コース)	0.9	0.9	—	—
上郷地域バス(にこにこバス)	3.7	3.6	1,794	1,849
稲武地域バス(どんぐりバス)	—	—	5,994	6,411
旭地域バス(旭ココキーバス)	—	—	4,952	8,972
足助地域バス(あいま〜)	3.3	3.1	2,124	2,953
下山地域バス(しもやまバス)	—	—	2,761	2,600
藤岡地域バス(ふじバス)	3.2	2.8	1,517	1,709
小原地域バス(おぼろ桜バス)	—	—	3,366	4,013
平均			1,063	1,220

※ 1便あたりの人数「—」は、便数が定まっていないデマンド方式で運行。
※ 鞍ヶ池バスは、タクシー化に伴いH30年度は廃止。

ふるさと寄附金(ふるさと納税)

豊田市の税収には大きなマイナス！

主な執行内容	執行金額
返礼品購入費・返礼サービス費用	219万円
P R・広告費	115万円
寄附受付ウェブサイト利用料	36万円
その他	5万円
執行経費合計	約375万円

人気の返礼品・返礼サービス	寄附件数	寄附金額
ゴルフ場の利用券	1,126件	1,126万円
とよた水物語&こめったパン	50件	50万円
消防ホースリメイクバック	42件	42万円
郵便局の見守り訪問サービス	23件	115万円
その他	81件	493万円
寄附金合計	1322件	1,826万円



人気No. 2のとよた水物語 & こめったパン



人気No. 3の消防ホースリメイクバック

豊田市民の他自治体への寄附状況

寄附者数	寄附金額	個人市民税の減収額
10,229人	11億2,500万円	5億1,800万円

1. 土砂搬入による山林乱開発が横行 ～議会質問で行政のやる気のなさがくつきり～

テーマ選定理由:近年、土砂搬入に関する複数の相談が来ている。調査すると、これは、本市だけの課題ではなく、全国各地でも問題になっていた。産業廃棄物の問題も同様だが、自治体の対応が遅い、弱いところに集中してくるという状況。そこで、先進的に条例制定し、対応されている自治体を紹介し、本市での今後の対応を質問した。

1) 市内への土砂搬入の現状は？



本市が把握する過去の残土等、土砂搬入の件数と苦情、相談の現状は？

豊田市開発事業に係る手続等に関する条例(以下、手続条例)が施行され、土砂搬入を伴う開発事業が正確に把握できるようになった平成29年10月以降では、土砂搬入を伴う開発事業の箇所数は98か所。

ただし、1,000㎡未満の土地における開発事業等の手続条例適用除外となるものは、把握していない。

手続条例により承認をした箇所で苦情、相談があったのは6か所、それ以外では15か所。苦情内容は、搬入車両が原因の道路の汚れ、場内作業車両等による騒音、粉じんの発生が主なもの。



行政指導の現段階で、公表により事業者の権利、競争上の地位、その他正当な利益を害するおそれがあり、公表できない。

今後、事業者が行政指導に従わない場合は、手続条例に規定されている、命令、罰則を適宜活用して、適切な対応をする。



農園造成とは思えない大きな穴も



農園造成とは思えない大量の土砂がダンプカーで搬入

2) 藤岡地区での農園造成はどうなる？



藤岡地区の山林では、市外在住の個人事業主が無農薬農園の造成を目的に、開発区域面積7,500㎡、11,250㎡の土砂搬入を予定。

しかし、大規模掘削と各地から残土が搬入され続け、開発審査課等が、延べ数で、現地確認を40回、勧告を2回、文書指導を7回、口頭指導を31回実施。この間、どのような行政指導がなされ、今後、どう対応するのか。



藤岡地区の住宅隣接地に農園造成を称して建設残土が大量に持ち込まれている

3) 土砂搬入に適切に対応できる条例整備を！

小規模の土砂搬入、埋立等にも適切に対応できる条例を制定すべきだ。その他の方策も含め、対応策を問う。



本市では、手続条例や土壌汚染対策法等により適切に対応できていると考える。ただ、1,000㎡未満の残土等の土砂搬入は、手続条例の適用除外なので、パトロール強化等の体制を強化し、個別法では対応できない事案が発生しないよう、適切に対応する。

とよた市民の会 意見 三重県では、「建設残土の搬入が続き、条例が必要と判断し、制定に向けた検討を行う」と発表。

愛知県内では、みよし市、春日井市、刈谷市、長久手市等、多くの自治体が次々と土砂条例を制定されている。だからこそ、条例化されていない、規制の弱い本市に、今後も、他市には搬入できない規制外の土砂が次々に搬入される可能性がある。

不適正業者から豊田市の行政は甘い、ねらい目だと思われないうちにも、早急に土砂条例を制定することを強く求める。

とよた市民の会の主張とその成果

後付け安全運転支援装置の設置補助金

6月議会では、つれない答弁！
9月議会では、補正予算化！
 ～ 素直でない市当局の対応 ～

高齢運転者の事故防止の緊急対策として、自動車の発進時などにおいてアクセルとブレーキの踏み間違いによる、急発進、急加速を抑制する後付け安全運転支援装置を普及させる補助制度を創設。9月市議会定例会で補正予算案が可決。

● 補助期間

令和元年12月1日(日)～令和3年3月31日(水)

● 対象商品(主な商品の例)

- ・踏み間違い加速抑制システム [トヨタ自動車]
- ・後付け安全装置 つくつく防止 [ダイハツ工業]
- ・ペダルの見張り番Ⅰ [SIXフィーリング]
- ・ペダルの見張り番Ⅱ [データシステム]
(取扱販売店:オートボックス)
- ・S-DRIVE誤発進防止システム2 [サン自動車工業]
(取扱販売店:イエローハット他)

● 対象者

市内在住自動車運転免許証保有の満70歳以上の方

● 補助率

本体、付属部品、取付費の総額9割補助。上限6万円

● 補正予算額

3,600万円(6万円×600台)

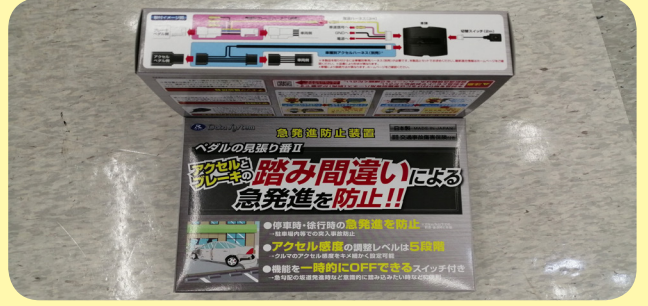
※令和2年度分は当初予算で計上予定



トヨタ踏み間違い加速抑制装置 (株)八重洲出版ドライバー編集部様 提供



「S-DRIVE誤発進防止システム2」 (株)サン自動車工業様 提供



「ペダルの見張り番Ⅱ」 オートボックストヨタ店様 協力

平成30年度政務活動費 「とよた市民の会」 活動報告概要

	執行金額(円)	摘 要
研修費	67,760	「世界情勢からわがまちの未来をつくる」、「持続可能な地域づくり～SDGsによる政策展開～」、「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク設立記念シンポジウム」 ほか
調査研究費	119,184	「LGBT支援の取組について」(渋谷区、中野区、文京区、千葉市)、「上下水道事業の民営化(コンセッション方式導入)について」(大阪市、奈良市、浜松市)、「IoT-S2:IoT/M2M展」 ほか
資料購入費	122,292	地方紙2紙購読料、住宅地図、書籍購入など
広報広聴費	101,313	広報誌「とよた市民の会第10号」印刷、封筒印刷、会報誌郵送費
合計	410,549	

平成30年度政務活動費 会派別執行金額

会派等 名称	議員数(名)	交付金額 (円)	執行金額 (円)
とよた市民の会	1	530,000	410,549
自民クラブ	26	13,781,918	13,781,918
市民フォーラム	10	5,300,000	5,300,000
公明党	4	2,120,000	2,120,000
共産党1	1	530,000	395,728
共産党2	1	530,000	513,105
※ 無会派	1	528,082	456,690

※無会派議員は、自民クラブから会派異動のため交付額が異なります。残金は市に返納



詳細は南庁舎1階 市政情報コーナーで閲覧可

このままでは豊田市駅東口でバスの乗降ができなくなります！

～ 高橋地区からのバスも西口に回される不合理 ～

現在、豊田市では、約10年後までに豊田市駅東地区をフルモール化(365日、車両進入を禁止。歩行者天国に)する予定です。それに伴い、現在のバスターミナルは廃止し、駅西のペデストリアンデッキ下に集約する予定です。この駅周辺再整備に関して、皆さん、どう思われますか。ご意見をお寄せください。

とよた市民の会は、豊田市駅東地区にはバスターミナルは必須であると考え、最低でもバスの降車場は設置すべきと考える。



現在の豊田市駅東地区のフルモール化構想では、駅前通り(停車場線)は、竹生通りから西には一切の車両は進入禁止にし、バスの乗降は、西口のペデストリアンデッキ下に集約する構想である。GAZAビル前には北側から、一般車両とタクシーが入れる道路は確保する予定である。

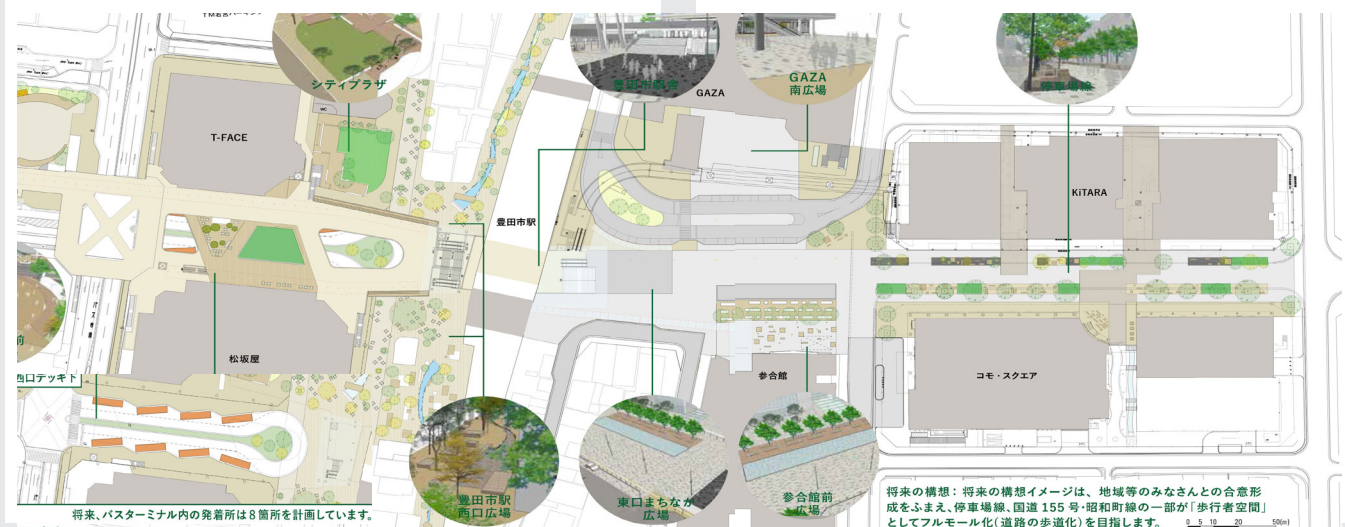
そうすると東部地区から豊田大橋を通ったバスは、喜多町4丁目バス停を過ぎると竹生通りから右折か左折して、大回りして、西口のペデストリアンデッキ下で下車することになる。それは、朝の通勤通学時間帯では、10分以上余分に時



間がかかると想定する。雨天ではそれ以上と思われる。乗車時も同様である。

また、市は、フルモール化により、「賑わい」を創出したいと考えている。しかし、365日のうち、イラストのように、人があふれている日は最大でも50日程度ではないだろうか。あとは閑散として、再開発ビルに入店している飲食店をはじめとする店舗にも影響が出るのではないだろうか。

とよた市民の会は、駅前通りのフルモール化は、喜多町2丁目交差点以西とし、GAZAビル南の銀行跡地のスペースを上手に活用し、東口バスターミナルを整備すべきと考える。無理なら、最低でもバス降車場だけでも、東口に再整備すべきと考える。



将来の構想：将来の構想イメージは、地域等のみなさんとの合意形成をふまえ、停車場線、国道155号、昭和町線の一部が「歩行者空間」としてフルモール化(道路の歩道化)を目指します。 9.5.18 20 50m

市政、議会に関するさまざまな疑問、質問、要望、情報等お気軽にお寄せください

発行会派／豊田市議会 とよた市民の会
豊田市西町3-60 豊田市議会内
TEL/34-6665 内線 (38068)
FAX/34-6566

連絡先

《発行責任者》

岡田 耕一
TEL/090-1752-7529
http://www.ko1.org/

豊田市宝来町4-758-141
FAX/88-9194
E-mail:okada@ko1.org